取扱説明書

SRT28MH2
SRT36MH2
SRT40MH2
SRT50MH2

お使いになる前に

安全のために必ず守ること…………2
各部のなまえ…………………………4
運転前の準備…………………………6

運転のしかた

通常の運転（冷房・除湿・暖房）…8
除湿運転………………………………9
風速・風向の調節 …………………10

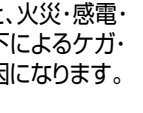
上手な使いかた

冷房の省エネ運転 …………………11
おこのみ運転 ………………………12
タイマー運転 ………………………13

お手入れ・困ったときに

フィルターの掃除・交換と吸込グリルの開け・閉めのしかた…14
吸込グリルの掃除・取外し・取付けかた…16
故障かな？と思ったら ……………17
もう一度お確かめください ………18
知っておいていただきたいこと …18
設置・点検・移設 …………………19
リモコンが使えないとき …………20
長期間ご使用にならないとき ……20
サービスと保証 ……………………21
お客様ご相談窓口のご案内 ………21
仕様／付属品 ………………………24

このたびは三菱重工ビーバーエアコンをお買求めいただきまして、まことにありがとうございます。
●ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。
そのあと大切に保管し、必要なときお読みください。
●保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。
●お客さまご自身では据付けないでください。（安全や機能の確保ができません）
この製品は国内用ですので日本国外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること(必ずお読みください)

■取扱いを誤ったときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■“図記号”の意味は下のとおりです。

禁　止	ぬれ手禁止	水ぬれ禁止
指示を守る	アース線接続	

⚠警告

長時間冷風をからだに直接当てたり、冷やし過ぎない

体調悪化・健康障害の原因になります。

禁止

お客さま自身で据付け・修理・移設・電源コード交換はしない　販売店または専門業者に依頼する

不備があると、火災・感電・室内機の落下によるケガ・水漏れの原因になります。

据付け・修理・移設禁止

コード類は、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、ネジなどで傷つけたり、加熱したり、加工したりしない

感電や発熱・火災の原因になります。

傷つけ禁止

異常時（焦げ臭いなど）は、運転を停止してブレーカーを切る

異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。お買上げの販売店またはお客様ご相談窓口に相談してください。

ブレーカーを切る

吹出口や吸込口に指や棒などを入れない

内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になります。

禁止

吸込グリルの落下防止用ヒモは必ず取付ける

落下によるケガの原因になります。

落下防止用ヒモ取付け

お客さま自身で分解・改造・修理・移動再設置をしない

火災・感電・ケガ・水漏れの原因になります。

禁止

移動再設置・修理する場合は、お買上げの販売店またはお客様ご相談窓口に相談する

不備があると、感電や火災などの原因になります。

販売店に相談

エアコンが冷えない・暖まらない場合は冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、お買上げの販売店に相談する　冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理内容をサービスマンに確認する

エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

サービスマンに確認する

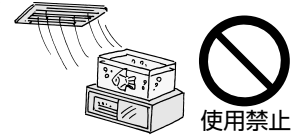
室内機内部の洗浄はお客さま自身では行わず、必ずお買上げの販売店またはお客様ご相談窓口に相談する

誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水漏れなどの原因になります。
また、洗浄剤が電気品やモータにかかると故障や発煙・発火の原因になります。

販売店に相談

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には使用しない

品質低下または動植物への害の原因になることがあります。

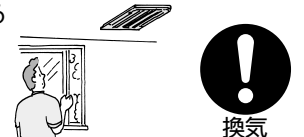
使用禁止

ぬれた手でスイッチを操作しない

感電の原因になることがあります。

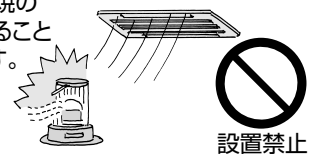
ぬれ手禁止

燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する

換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。

換気

エアコンの風が直接あたる所に燃焼器具を置かない

不完全燃焼の原因になることがあります。

設置禁止

長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない

ユニットの落下につながりケガなどの原因になることがあります。

禁止

エアコンを水洗いしない

感電や発火の原因になることがあります。

水ぬれ禁止

動植物に直接風をあてない

動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。

禁止

⚠注意

掃除のときは運転を停止し、ブレーカーを切る

運転中はファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。

雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し、ブレーカーを切る

被雷すると、故障の原因になることがあります。

室内外機の下に他の電気製品や家財などを置かない

水が滴下する場合があり、汚損や故障の原因になることがあります。

窓や戸の開けっぱなしなど、高湿（80％以上）で長時間運転はしない

室内機に露がつき、滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になることがあります。

室外機の吸込口やアルミフィンにさわらない

ケガの原因になることがあります。

乾電池を充電・分解したり火の中に投入しない

液漏れ・破裂・発火の原因になることがあります。

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹きつけない

火災・変形の原因になることがあります。

吸込グリル脱着のときは不安定な台に乗らない

落下・転倒し、ケガの原因になります。

室外機の上に乗ったり、物を載せたりしない

落下・転倒によりケガの原因になることがあります。

乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにする

古い乾電池を混ぜて使用すると発熱・液漏れ・破裂の原因になることがあります。

同種のものに

エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う

室内機の内部にゴミやほこりがたまって、においが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることあります。
点検整備には専門の知識と技術が必要です。
お買上げの販売店に依頼してください。

据付時のご注意

⚠警告

据付けは、お買上げの販売店または専門業者に依頼する

据付けには専門の知識と技術が必要です。お客さま自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。

電源は必ずエアコン専用回路としかつ定格の電圧・ブレーカーを使用する

専用以外のコンセントを使用すると、発熱・火災の原因になります。

可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わない

万一ガスが漏れて室外機の周囲にたまると、爆発の原因になります。

アース（接地）を確実に行う

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。
アースが不確実な場合は、故障や漏電のときに感電の原因になります。

⚠注意

設置場所によっては漏電ブレーカーを取付ける

漏電ブレーカーが取付けられていないと感電の原因になることがあります。

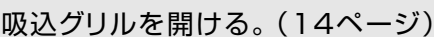
ドレン水を確実に排水できるようにする

排水経路に不備があると、室内外機から水が滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になることがあります。

異常や不具合が発生したとき

ただちに運転停止し「お買上げの販売店」にご相談ください。（21ページ）

各部のなまえ

室内機
吸込口（2か所）
吸込グリル
吹出口
操作部・表示部
カテキンエアフィルター（2か所）
上下風向フラップ
左右風向フラップ
アレルHEPAフィルター（2か所）
リモコン
操作部・表示部
吸込グリルを開ける。（14ページ）
運転モニターランプ
受信部
応急運転スイッチ
据付時の試運転または
リモコンが使えないとき
（20ページ）
落下防止用ヒモ
（16ページ）
製造年
製品形式
【設計上の標準使用期間】
10年です。
設計上の標準使用期間を
超えてお使いいただいた
場合は、経年劣化による
発火・けがなどの事故に
至るおそれがあります。
室外機
吸込口（裏面・側面）
配　管
ドレンホース
吹出口
アース端子
排水口（下面）
警告
ケガのおそれあり
指などを入れないこと
注意
ケガのおそれあり
上に乗らないこと

リモコン

送信部
室内機に信号を送る。

フック引掛け穴
壁や柱に取付ける場合、フックに引掛ける穴として使用してください。

運転表示部
（説明のために表示すべてを点灯させています）

入／切ボタン
押すと運転。
もう一度押すと停止。
（8ページ）

温度ボタン
温度の調節をするとき。
（8ページ）

運転切換ボタン
冷房・除湿・暖房を選ぶとき。（8ページ）

除湿調節ボタン
除湿運転時に除湿量を微調節したいとき。
（9ページ）

冷房省エネボタン
より省エネ運転をしたいとき。（11ページ）

風速ボタン
風速を調節するとき。
（10ページ）

風上下ボタン
上下の風向きを調節するとき。（10ページ）

おこのみボタン
冷房、暖房両方についておこのみの温度、風速、風向を記憶させ、簡単に切換させたいとき。
（12ページ）

風左右ボタン
左右の風向きを調節するとき。（10ページ）

タイマー切換ボタン
切タイマー・入タイマーに切換えたいとき。
（13ページ）

時間すすむボタン
タイマーの時間を合わせるとき。（13ページ）

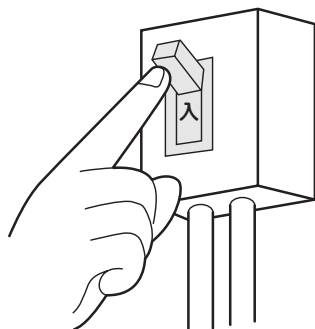
時間もどるボタン
タイマーの時間を合わせるとき。（13ページ）

リセットボタン
乾電池の交換時に必ず押す。（6ページ）

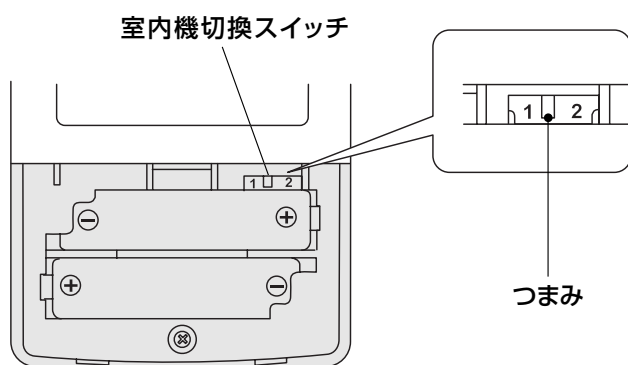
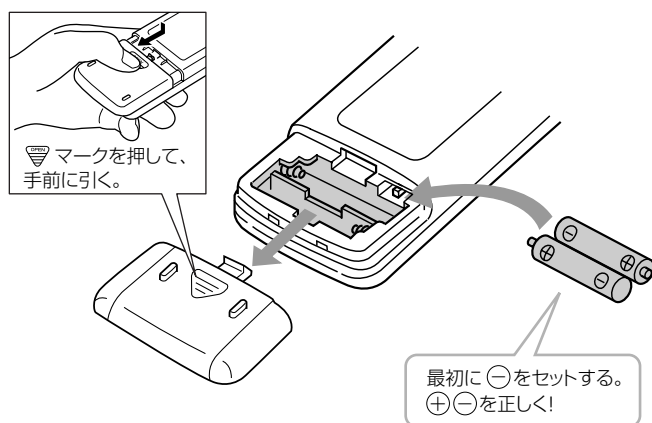
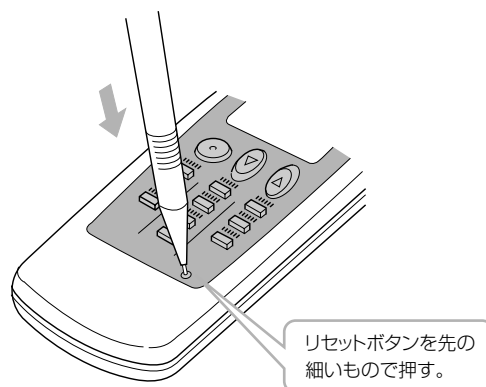
運転前の準備

ハウジングエアコンの据付けは販売店におまかせください。

室内機

ブレーカーを入にする。

室内機切換

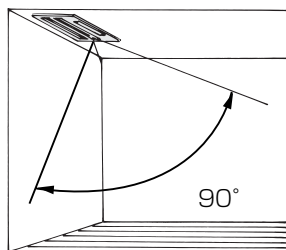
同じ部屋または近接する部屋に、2台室内機を設置する場合に、1つのリモコンで1台のエアコンのみを操作できるように設定することができます。
室内機とリモコンのそれぞれに切換スイッチがありますので、設定する場合は販売店にご相談ください。

工場出荷時は室内機1側にしてあります。

①裏ブタを引き抜き、乾電池を入れて裏ブタを取付ける。

②リセットボタンを押す。

お知らせ

■リセットボタンを押さないと、正しく作動しないことがあります。
■リセットボタンを強く押し過ぎないように注意してください。

リモコン

リモコンの取扱い

■信号の届く範囲は室内機の正面に向けて直線距離で約6m以内です。

■ボタンを押すと室内機から"ピッ"または"ピピッ"という受信音がします。
音がしないときは操作をやり直してください。
■停止するときは"ピー"と音が鳴ります。
■ボタンを連続的に押すと、押し終わったあとにリモコン信号を送信し、受信音が鳴ります。
■リモコンを大切に扱ってください。
落としたり、投げたり、水などがかかったりすると故障の原因になります。
■表示部には液晶（材質:ガラス）を使用しており、落下による破損で表示が点灯しなくなる場合がありますので十分注意してください。
■**リモコン信号を受信しない時は18ページの「リモコン信号を受信しない」の内容をお確かめください。**

壁などに取付ける場合

■リモコンにはフック引掛け穴があります。フックに引掛けて使用してください。リモコンホルダーは別売です。
お買上げの販売店でお求めください。

品　名	リモコンホルダー（別売）
形　式	MAC-180RH
希望小売価格	630円（税抜価格600円）

取付けかたの詳細はリモコンホルダー取扱説明書をごらんください。

乾電池について

乾電池の交換目安

信号が届きにくくなったり、表示がうすくなったり、ボタン操作時に冷房運転になったときは、2本とも新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。
■乾電池の寿命は約1年間です。
マンガン乾電池を使用すると誤動作することがありますので使用しないでください。付属の乾電池は最初にお使いいただくために用意しているもので、1年に満たないうちに消耗することがあります。

⚠注意　乾電池取扱い

■乾電池の溶液が皮膚や衣服に付着したときはきれいな水で洗い流し、また眼に入ったときはきれいな水で洗った後、ただちに医師の治療を受けてください。
■乳幼児の手の届く所におかないでください。
（誤って飲み込むおそれがあります）

お願い

■液漏れによる故障をさけるために長期間ご使用にならないときは乾電池を全部取出してください。
■充電式乾電池は使用しないでください。

通常の運転（冷房・除湿・暖房）

運転内容を選び、冷房・暖房は温度調節できます。

冷暖房・除湿運転のしかた

1 開始 入/切 を押す。

2 設定 運転切換 を押して、運転の内容を選ぶ。

1回押すごとに冷房→除湿→暖房の順に運転内容が変わります。

おこのみに合わせて風速・風向を調節してください。（10ページ）

3 調節 温度を変えたいとき（冷房・暖房時のみ）

■温度を上げたいときは △ を押す。
　1回押すごとに1℃ずつ上がります。
■温度を下げたいときは ▽ を押す。
　1回押すごとに1℃ずつ下がります。

リモコンの設定温度範囲は16℃～31℃です。

省エネ推奨温度	
	冷房　28℃以上
	暖房　20℃以下

4 停止 入/切 を押す。

1度セットすると、次からは 入/切 を押すだけで、同じ内容の運転ができます。

室内機の表示内容　室内機の左側についている運転モニターランプが運転中の状態を表示します。

表　示	状　　態	設定温度との室温の差
● ●	設定温度に向かってエアコンが運転中であることを示します。設定温度になるまでしばらくお待ちください。	約2℃以上
● ○	お部屋の温度が設定温度に近づいたことを示します。	約1～2℃

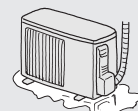
○ 消灯　● 点灯

冷え、暖まりが悪い

冷房・暖房で風速を ◢（静）で運転している場合、冷えや暖まりが悪い場合があります。このような場合は風速を ◢◢（弱）または ◢◢◢（強）に変更してください。

風速「◢（静）」 風速を変更 ➡ 風速「◢◢（弱）」「◢◢◢（強）」

暖房運転が定期的に止まる

■気温が低いときに暖房運転をすると、室外熱交換器に霜が付き暖房能力が低下します。このようなときは、自動で定期的に暖房運転が止まり、霜取り運転を行います。このとき、室内機のフラップが水平になり風が出なくなります。また、霜取りにより融け出した水が室外機の下に流れ出したり、湯気が白煙のように見えることがありますが、異常ではありません。

除湿運転

お部屋の温度が下がるのを抑えながら、湿気を取除く運転をします。

除湿運転のしかた

1 開始 入/切 を押す。

2 設定 運転切換 を押して、除湿を選ぶ。

1回押すごとに冷房→除湿→暖房の順に運転内容が変わります。
おこのみに合わせて風速・風向を調節してください。（10ページ）

3 調節 除湿調節 を押す。
除湿をしているときにお使いください。

1回押すごとに標準→強→弱の順に変わります。

除湿モード	運　転　内　容	温度変化の目安
除湿 標準	お部屋の温度が下がるのを抑えながら、湿気を取除く運転をします。	初期の室温より2℃低い温度になります。
除湿 強	除湿能力を強めた運転をします。室温はやや下がります。	初期の室温より3℃低い温度になります。
除湿 弱	除湿能力を弱めた運転をします。	初期の室温より1℃低い温度になります。

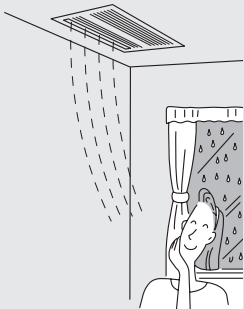
除湿運転のとき

■温度調節（温度設定）はできません。
■室温をやや下げる運転をしています。
■リモコンの設定温度は消えます。

4 停止 入/切 を押す。

知っとく情報

3モード除湿の使いかた

肌寒さを感じるときは除湿弱に、むし暑く感じるときは除湿強でお使いになることをおすすめします。

お知らせ

■除湿運転を開始すると室温を正しく検知するため送風運転を約3分間行います。
■除湿運転中は、除湿運転に切換える直前の室温に対して1℃から3℃下がる場合があります。

風速・風向の調節

風速と風向を「自動」に切換えたとき、"ピピッ"と音がします。それ以外は"ピッ"という音がします。

風速・風向を調節したいとき

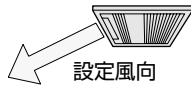
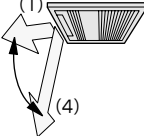
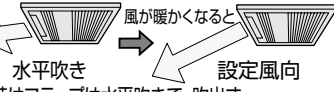
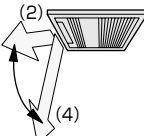
風速を変えるときは 風速 を押す。

1回押すごとに自動→ (静) → (弱) → (強) の順に変わります。

風速自動は設定温度と室温の差が大きいと風速を強め、
差が小さくなると徐々に風速を弱め、静かな運転になります。
風速 (静) は室内外機の運転を低く抑えます。
(通常運転よりも能力が低くなります)

上下の風向を変えるときは 風上下 を押す。

1回押すごとに
自動→ (1) → (2) → (3) → (4) → (5) → (スイング)
の順に変わります。

■上下スイングは連続的に動きません。
(風を直接からだに当て過ぎないように間欠的に動作します)

左右の風向を変えるときは

① 風左右 を押す。

②ご希望の風向きになったらもう一度 風左右 を押す。

風左右 を1回押した場合、左右風向フラップは動き始めますが、約30秒経過すると自動的にもとの位置に止まります。

上下風向フラップの動き (リモコンの表示範囲と実際の上下風向フラップの動作範囲は異なります。)

	自動 風向 自動	風向 (1) (2) (3) (4) (5)	スイング 風向
冷房 除湿	水平吹き ■自動的に水平吹きになります。スイングはしません。 ■風向をスイングさせたいときは、リモコンでスイングを選んでください。	設定風向	■(1)～(4)の風向の間を間欠的にスイングします。 (1)と(4)の風向でしばらくフラップが止まります。 (1) (4)
暖房	暖房運転開始時 水平吹き 風が暖かくなると 下吹き ■運転開始時はフラップは水平吹きで、吹出す風が暖かくなった後、(5)の角度になります。 ■運転開始後は、吹出す風が暖かくなるに従って徐々に風が強くなり設定風速になります。	暖房運転開始時 水平吹き 風が暖かくなると 設定風向 ■運転開始時はフラップは水平吹きで、吹出す風が暖かくなった後、設定風向になります。 ■運転開始後は、吹出す風が暖かくなるに従って徐々に風が強くなり設定風速になります。	■(2)～(4)の風向の間を間欠的にスイングします。 (2)と(4)の風向でしばらくフラップが止まります。 (2) (4)

お知らせ

■暖房運転開始時、吹出し空気温度が低いとき、または霜取運転時は自動的に水平吹出しになります。
■以下の場合、リモコンで風向が変えられません。
(室内機からは"ピッ"という受信音はしますが、上下風向フラップは水平吹出しのまま動かないかもしくは全開になったあと水平吹出しに戻ります。)
①暖房運転開始時で自動的に水平吹出しになっているとき
②暖房運転時で吹き出し空気温度が低くて自動的に水平吹出しになっているとき
③霜取運転時で自動的に水平吹出しになっているとき

冷房の省エネ運転

風を上下左右に変化させ、ひかえ目な温度で健康的な冷房を行います。

冷房の省エネ運転のしかた

冷房をしているときにお使いください。

1 開始 冷房省エネ を押す。

設定温度は自動的に2℃上がり、風向は自動の表示になります。
上下風向フラップは間欠的にスイングします。
左右風向もスイングします。

2 解除 冷房省エネ を押す。

知っとく情報

冷房省エネ運転はこんなしくみ

風が上下に変化すると、いつもより涼しく感じます。そのため、設定温度を自動的に約2℃上げても快適さはそのままで健康的な冷房運転を行います。

お知らせ

■冷房省エネ運転中はエアコンが自動的に風向きをコントロールしているので 風上下 、風左右 で風向きを変えることができません。
風上下 、風左右 を押すと冷房省エネ運転を解除します。

■冷房省エネ運転は時々涼しい風をあてる制御のため、上下風向は水平方向、下向き方向で一定時間止まります。

おこのみ運転

リモコンに温度、風速、風向等おこのみの設定を記憶することができます。
一度設定すると次からは簡単に同じ内容の運転ができます。

おこのみ運転のしかた

冷房・暖房時にお使いください。（除湿では使用できません）

1 開始 運転切換 を押して、冷房または暖房を選ぶ。

2 設定 おこのみ を押す。

おこのみの設定に合わせて風速・風向を調節してください。
（10ページ）

3 調節 温度を変えたいとき

■上げたいとき △ を押す。

■下げたいとき ▽ を押す。

※1回押すごとに1℃ずつ変化します。

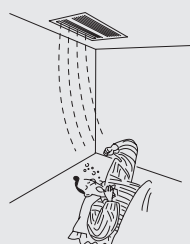
リモコンの設定温度範囲		16℃～31℃
省エネ推奨温度	冷房	28℃以上
	暖房	20℃以下

4 解除 おこのみ を押す。

運転切換 を押して運転モードを変更しても解除されます。

一度設定すると､次からは おこのみ を押すだけで､同じ内容の運転ができます。

おこのみ運転の使用方法

■省エネ運転として使用する場合
冷房では通常の設定より2～3℃高め、暖房では2～3℃低めにおこのみ運転として設定しておきますと おこのみ を押すだけで省エネ運転として使用できます。
お出かけ時や就寝中は便利です。

■おやすみ時に使用する場合
設定温度を2パターン設定できますので、例えば冷房の場合、昼間の起きている時間帯とは別に就寝中は高めの温度をおこのみ運転として記憶させておくことができます。
そうしますと おこのみ を押すだけで、お使いになる方の生活パターンに合わせた設定で運転することができます。

お知らせ

■冷房時は冷房省エネもおこのみとして設定することができます。

■おこのみの設定でもタイマーを使用することができます。

タイマー運転

おやすみ前、起きるときなどに合わせて、時間をセットすると便利です。

タイマー運転のしかた

冷房・除湿・暖房をしているときにお使いください。

切タイマー

予約時間になると、運転を停止します。
例えば、おやすみ前に。

入タイマー

予約時間になると、運転を開始します。
例えば、帰宅するとき、起きるときに。

■タイマーの設定は運転中に行ってください。
■切タイマー・入タイマーは同時に設定できません。

1 開始 運転中に タイマー切換 を押して、
切・入タイマーにセットする。

1回押すごとに切タイマー→入タイマー→解除の順で変わります。
タイマー設定時、室内機が“ピッ”と鳴ることを確認してください。

2 設定 時間すすむ 時間もどる 押して、タイマー時間を合わせる。

セットできる時間は0.5時間単位で12時間までです。
室内機が“ピッ”と鳴ることを確認してください。

設定はこれで終了です。

3 解除 タイマー切換 を押して、タイマーを解除する。

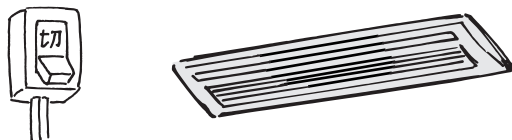
お知らせ

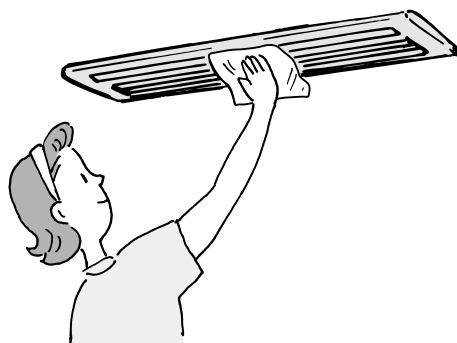
■タイマー予約中及び、予約後に 入/切 を押すと、タイマー予約が取消され、すべての運転が止まります。

■「入タイマー運転」設定時は室内機の運転モニターランプが点灯して、エアコンが停止状態となり、予約時間になると運転を開始します。

フィルターの掃除・交換と吸込グリルの開け・閉めのしかた

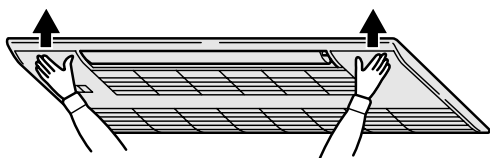
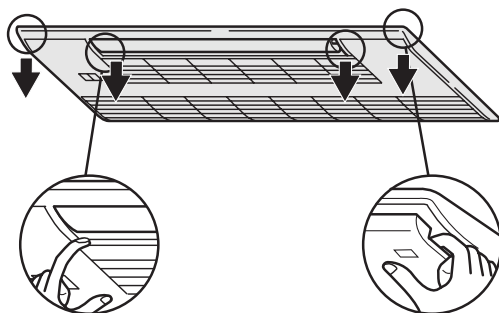
お手入れの前に

運転を停止し、ブレーカーを切る。

室内機・リモコンの掃除

やわらかい布でからぶき。

ガソリン・ベンジン・シンナー・磨き粉は製品をいためるので、使わない。

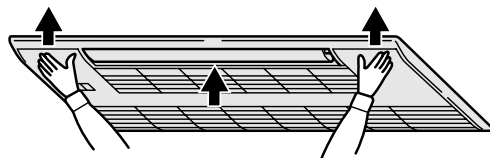
吸込グリルの開け・閉めのしかた

吸込グリルの開けかた

1 吸込グリルの PUSH 部分を押す。

2 カチッと音がしたら、吸込グリルに指を掛けて下に引く。

吸込グリルの閉めかた

1 吸込グリルを閉めてください。磁石により仮固定されます。

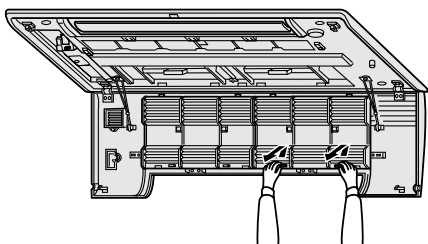
2 吸込グリルの PUSH 部分をカチッと音がするまで押す。

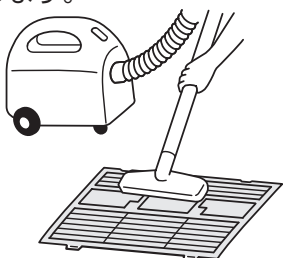
3 3か所を必ず押してください。

■**しっかり閉まっていることを確認してください。閉まらない場合は、再度吸込グリルを開けてやり直してください。**

■吸込グリルから落下防止用ヒモが出ていないことを確認してください。

カテキンエアフィルターの掃除（2週間に1度が目安）

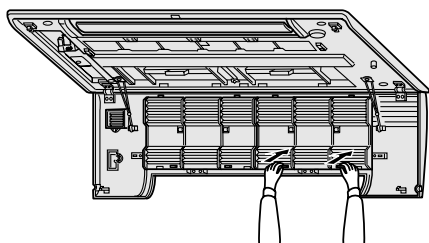
1 カテキンエアフィルターを取外す。

■カテキンエアフィルターの取手をつまみ、上にあげてから手前に引き出してください。

2 取外したカテキンエアフィルターのホコリを掃除機で吸取るか、水洗いする。

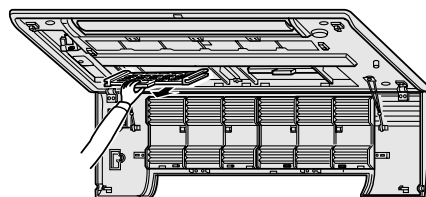
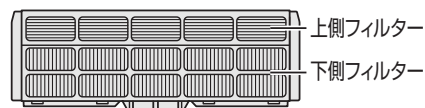
■汚れがひどいときは、中性洗剤をとかしたぬるま湯ですすいでください。
■熱い湯（約50℃以上）で洗うと、変形することがあります。

3 水洗いをしたあと、日陰でよく乾かす。

■カテキンエアフィルターは直射日光や直接火にあてて乾かさないでください。

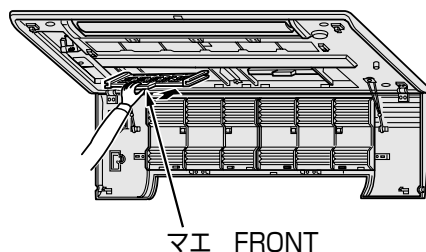
4 カテキンエアフィルターを取付ける。

■カテキンエアフィルターの取手をつまみ、取外したときと逆の手順で取付けてください。

アレルHEPAフィルターの交換（1年間1度が目安）

1 アレルHEPAフィルターを取外す。

■アレルHEPAフィルターの取手をつまみ、手前に引出してください。

■アレルHEPAフィルターは2種類のフィルターを利用し、長寿命化しています。上側フィルターは繊維面積を広くして下側フィルターと比べて汚れが目立ちません。

■アレルHEPAフィルターは使い捨てです。

2 新しいアレルHEPAフィルターを取付ける。

■マエ　FRONTの文字が下側になるように、アレルHEPAフィルターを“カチッ”と音がするまで押入れてください。

別売部品

お買上げの販売店でお求めください。

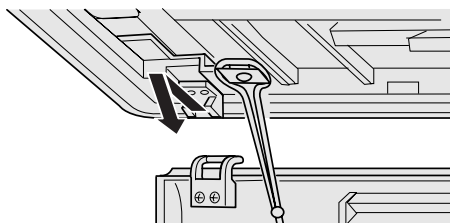
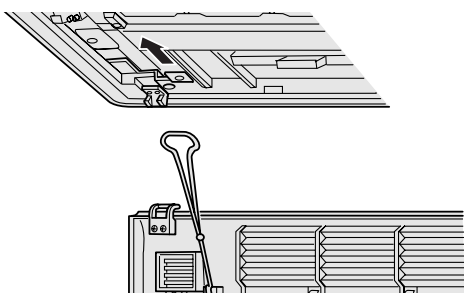
品　名	交換用アレルHEPAフィルター1セット
形　式	CME15
希望小売価格	2,625円（税抜価格2,500円）

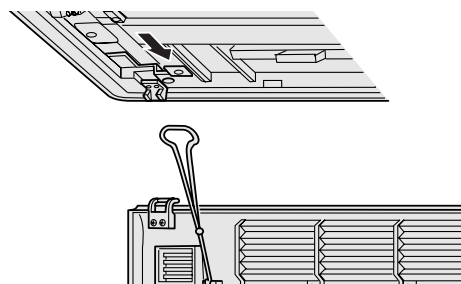
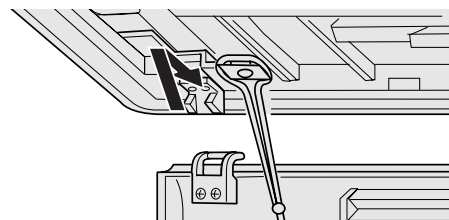
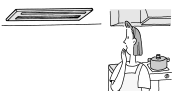
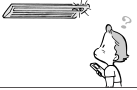
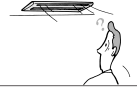
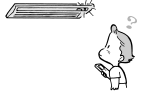
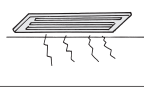
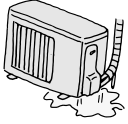
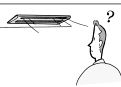
吸込グリルの掃除・取外し・取付けかた

吸込グリルの掃除・取外し・取付けかた

吸込グリルの取外しかた

1 吸込グリルを開ける。
（14ページ）

2 吸込グリル取付部を手前に強く引く。

3 吸込グリルの落下防止用ヒモを取外す。

吸込グリルの取付けかた

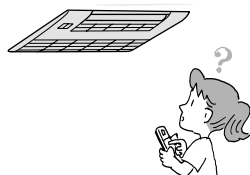
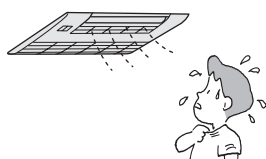
1 吸込グリルの落下防止用ヒモを取付ける。

2 吸込グリルの取付部を取付ける。

3 吸込グリルを閉める。
（14ページ）

取外して吸込グリルを水洗いする

■やわらかい布で軽くふくように洗ってください。水洗いのあとは、やわらかい布で水分をふきとって陰干ししてください。
■台所用洗剤（中性洗剤）を使うときは、洗剤が残らないよう、よく水洗いしてください。
■たわしやスポンジの硬い面などで洗うと傷がつくので使わないでください。
■長時間（約2時間以上）温水や水につけておかないでください。直射日光やストーブなどで乾燥させないでください。
変形や変色の原因となります。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。こんなときは故障ではありません。

	故障かな？	お答えします。（故障ではありません）
止まる	再運転にしても、 3分間ほど動かない。	■3分たてば、運転します。 エアコンの保護のため止まっています。 そのままお待ちください。
	暖房運転中、10分ほど 運転が止まる。	■室外機についた霜をとかしています。（霜取運転） 長くて10分で終了しますのでそのままお待ちください。 （外気温度が低く、湿度が高いときに霜がつきます。）
冷えない	よく冷えない。	■換気扇やガスコンロを使用する部屋では、冷房負荷が大きくなり、冷えが悪い場合があります。 ■外気温が高いとき、冷えが悪い場合があります。
風	暖房運転にしたとき、 すぐに風が吹出さない。	■十分に暖かな風をお届けするため準備中です。 そのままお待ちください。
	風向が途中で変わる。	■暖房運転時の吹出し空気温度が低いとき、または霜取運転中は自動的に水平吹出しになります。
	リモコンで 風向が変えられない。	■暖房運転開始時、暖房運転時の吹出し空気温度が低いとき、または霜取運転中という理由で水平吹出しになっているときは、リモコンで風向は変えられません。
	エアコンからの風が におう。	■エアコンが壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んだにおいを吸込んで、風を吹出すためです。 エアコンの掃除をおすすめします。
音	“ピシッ”という 音がする。	■温度変化でパネルなどが膨張・収縮してこすれる音です。
	除湿運転・冷房運転中、室内機からモーター音と水をかきまぜるような音がする。	■除湿運転・冷房運転では室内機内部にたまった除湿水を室外へ排水するためのモーター音、排水音がします。
	水の流れるような 音がする。	■エアコン内部の冷媒が流れている音です。
	ときどき“ブシュ” という音がする。	■エアコン内部の冷媒の流れが切換わるときの音です。
	冷房・除湿運転停止時、 室内機から“ゴボッ”という音がする。	■ドレン配管からドレン水がもどるためです。
変色	室内熱交換器隅のアルミフィンが変色して焦げたようになっている。	■室内熱交換器製造時点で変色したものです。（溶接の熱でアルミフィン表面の樹脂コーティングが変色します）エアコンの運転によるものではありません。また、熱交換器の性能にも影響はありません。
その他	室外機から水または 水蒸気が出る。	■冷房時に、冷えた配管や配管接続部に水滴がつき、滴下するためです。 ■暖房時に、霜取運転でとけた水または水蒸気が出るためです。 ■暖房時に熱交換器についた水が滴下するためです。 故障ではありませんが、濡れてお困りの場合は、お買上げの販売店へ排水工事のご相談をお願いします。なお一部寒冷地では室外機氷結のおそれがあり、工事ができない場合があります。
	室内機の吹出口から 霧が出る。	■部屋の空気中の水分が、エアコンから吹出した冷たい風で急速に冷やされ霧状になるためです。

もう一度お確かめください

こんなとき	お確かめください。
動かない。	■ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか。 ■入タイマーの設定になっていませんか。（13ページ） ■リモコンの室内機切換スイッチは正しく設定されていますか。（6ページ）
よく冷えない、暖まらない。	■温度の調節が適切になっていますか。（8ページ） ■カテキンエアフィルターが汚れていませんか。（15ページ） ■室内外機の吹出口・吸込口をふさいでいませんか。
リモコンの表示がでない、表示がうすい。リモコン信号を受信しない。	■乾電池が消耗していませんか。（7ページ） ■乾電池の取付けが（＋）（－）逆になっていませんか。（6ページ） ■市販のリモコン収納ボックスにテレビやビデオのリモコンを重ねて収納されるとボタンが押されたままになり、エアコンのリモコン信号を受信しないことがあります。ボタンが押されたままにならないように収納してください。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、「お買上げの販売店」（21ページ）にご相談ください。

運転モニターランプが点滅するときは、運転を停止し、「お買上げの販売店」にご相談ください。
以下のような場合には、運転を停止し、「お買上げの販売店」にご相談ください。

■室内機から水が漏れるとき。
■電子式点灯方式の蛍光灯（インバーター蛍光灯など）がある部屋では、リモコンからの信号を受けつけない場合があります。
■電波の弱い地域では、テレビ・ラジオなどにノイズが入る場合があります。その場合は増幅器などの取付けをおすすめします。

お願い

■雷が鳴り出したら、早めに運転を止め、ブレーカーを「切」にしてください。電気部品が損傷することがあります。

知っておいていただきたいこと

運転について

■右の温度環境以外で運転すると、保護装置がはたらき運転ができない場合があります。
■室内側の湿度が80%以上で長時間冷房・除湿運転すると、室内吹出口などに露が付き、滴下する場合があります。
■停電でエアコンが停止すると、停電が回復してもエアコンは停止したままです。リモコンの入/切を押して、再度運転してください。

冷房運転	外気温度　約21～43℃
除湿運転	外気温度　約21～43℃
暖房運転	外気温度　約24℃以下

設置・点検・移設

「安全のために必ず守ること」（2，3ページ）をご確認ください。

据付場所について

以下の場所への据付けはさけてください。

■可燃性ガスの漏れるおそれのある所
■高周波機器、無線機器などがある所
■機械油が多い所
■海浜地区など塩分が多い所
■温泉地などや硫化ガスが発生する所
■油の飛まつ、油煙のたちこめる所
■積雪により室外機がふさがれる所
■クレーン車、船舶など移動するものへの設置
※室内機からの排水は、水はけのよい所にしてください。
※風通しが悪くショートサイクルが起きやすい所では、冷暖房能力および消費電力が10%程度悪化する場合があります。その場合ガイドルーバー（別売部品）をお使いになると、冷暖房能力および消費電力の改善が図れます。

電気工事についての注意

■電源は必ずエアコン専用回路にしてください。
■ブレーカー容量は必ず守ってください。
100V用機種はAC100Vで、200V用機種はAC200Vで使用してください。

運転音にも配慮を

■据付けにあたってはエアコンの重量に十分に耐え、振動が増大しない場所を選んでください。
■室外機の吹出口からの温風や、運転音が隣家の迷惑にならない場所を選んでください。
■室外機の吹出口近くには物を置かないでください。機能低下や運転音増大のもとになります。
■使用中、異常音がする場合は、「お買上げの販売店」にご相談ください。

移設は専門業者へ依頼

■増改築・引越しのためエアコンを取外したり、再据付けする場合は、専門の技術や工事が必要になります。

点検整備のおすすめ

■エアコンを数シーズン使用すると、内部が汚れて性能が低下することがあります。
また、ゴミやほこりなどにより、においが発生したり、ドレンホースなどの排水経路のつまりにより室内機から水漏れすることがあります。
通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。
点検整備及び費用は「お買上げの販売店」にご相談ください。

エアコンの内部洗浄について

■市販のエアコン洗浄剤を使用すると、ドレンホースなどの排水経路のつまりによる水漏れや電気品などの故障の原因になります。
また、ケガや感電などの危険がありますのでエアコン内部洗浄をご希望されるかたは、お近くの「お買上げ販売店」・「お客様ご相談窓口」にお申し付けください。

⚠警告

■エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられますので、お買上げの販売店にご相談ください。
冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービスマンに確認してください。
■エアコンに使用される冷媒そのものは安全です。
冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触れると有害な生成物が発生する原因となります。

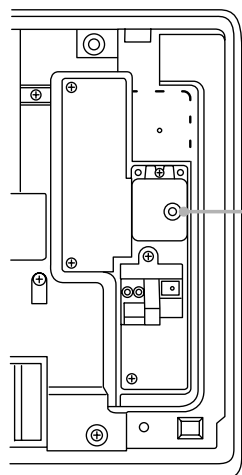
サービスマンへ確認する

⚠注意

■新築物件やリフォームなどの内装工事、床面のワックスがけ時にはエアコンの運転をさけてください。作業終了後にエアコンを運転する場合は十分に換気を行ってください。ワックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや露飛びの原因になることがあります。

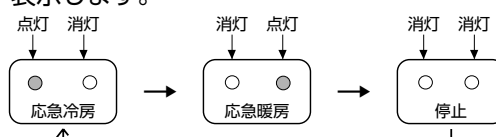
なお、ご不明な点があるときには「お買上げの販売店」にご相談ください。

リモコンが使えないとき

応急運転 リモコンの乾電池が切れたり、リモコンが故障したときには、室内機の応急運転スイッチを使って応急運転ができます。

応急運転するとき

応急運転スイッチを押す。

1回押すごとに
応急冷房 → 応急暖房 → 停止
の順に変わります。

室内機の運転モニターランプを用いて運転内容を表示します。

停止するときは応急運転スイッチを押して「停止」にする。

応急運転時の運転内容は右のようになります。
ただし、最初の約30分間は温度調節がはたらかず連続運転になり、風速は（強）になります。

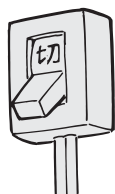
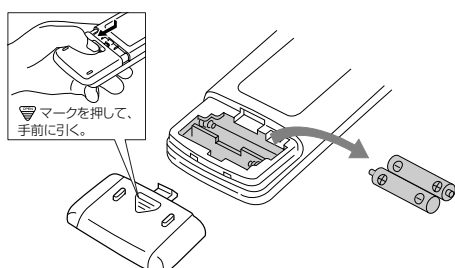
運転内容	冷　房	暖　房
設定温度	24℃	24℃
風　　速	（弱）	（弱）
上下風向フラップ	自　動	自　動

長期間ご使用にならないとき

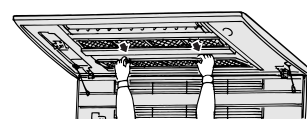
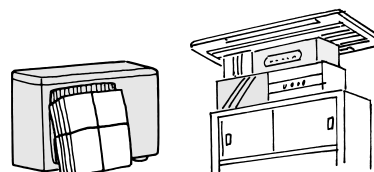
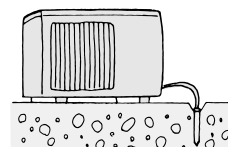
●長期間使用しないとき

1 3〜4時間、送風運転してエアコン内部を乾燥させる。

※送風運転するには、設定温度を一番高くして通常運転（冷房）にします。（8ページ）

2 ブレーカーを「切」に。

3 リモコンから乾電池を取出す。

●再度使い始めるとき

1 カテキンエアフィルターを掃除し、室内機に取付ける。

（カテキンエアフィルターの取付けかたは15ページを参照）

2 室内外機の吹出口・吸込口をふさいでいないことを確認する。

3 アース線が外れていないことを確認する。室内機側に取付けてある場合があります。

サービスと保証

サービスをお申し出になるとき

17，18ページに従って調べていただきなお異常のあるとき，および18ページのようなときにはお買い上げの**販売店**にご連絡ください。

連絡していただきたいこと
- ●製品形式，お買い上げ年・月 —— 保証書をご覧ください。
- ●異常の内容 —— できるだけ詳しく。
- ●ご住所・ご氏名・電話番号
- ●訪問ご希望日時

保証書について

保証書は所定項目への記入と販売店印が押してあることをご確認のうえお買い上げの販売店よりお受け取りいただき大切に保管しておいてください。

保証期間などについて

保証期間はお買い上げの日から**1年間**です。
ただし冷媒回路部品は**5年間**です。保証期間内に万一故障した場合は保証書の記載内容により，お買い上げの販売店が修理いたします。

保証期間経過後の修理について

修理によってエアコンの機能が維持できる場合は，お客様のご要望により有料(技術料＋部品代＋出張料などで構成されています)で修理させていただきます。尚，機器の異常がなかった場合，修理をしない場合も技術料，出張料が必要となります。
修理については販売店にご相談ください。メーカは販売店からの注文により補修用性能部品を販売店に供給いたします。

補修用性能部品の保有期間について

エアコンの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後**10年間**です。
補修用性能部品とは，その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点は

お買い上げの販売店または，
「修理受付窓口」にお問い合わせください。

お客様ご相談窓口のご案内

◇フィルターやリモコンなどのご注文，修理のご依頼，お取り扱い・お手入れなどのご相談はまず**お買い上げの販売店**までお問い合わせください。

◇転居やその他の理由でお買い上げの販売店にご相談できない場合，修理のご依頼は「**修理受付窓口**」へどうぞ。

サービスフロントセンター
修理受付窓口　全国共通　フリーコール **0120 − 975 − 365**（キュウナゴヨウモ 365ニチタイオウ）
携帯電話・PHSからもご利用できます。
24時間webサービス受付　http://www.beaver.jp/contact にアクセスしてください。

◇ご購入についてのご相談，お取り扱い方法・お手入れ方法についてのお問い合わせは「**お買物相談室**」へどうぞ。

ビーバーエアコンお買物相談室　フリーコール **0120−81−1539**（ハイ ジュウコウサンキュー）　携帯電話・PHSからもご利用できます。

受付時間　平日（月曜日〜金曜日）　9：00〜12：00
13：00〜17：00

◇ビーバーエアコン・ホームページ　http://www.beaver.jp

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）
※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体の銘板近傍に行っています。

【製造年】本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります。

※【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）
※運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件　JIS C 9921-3による

環境条件	電源電圧／周波数	製品の定格電圧による／50Hz・60Hz共通	
	室内温度	冷房　27℃（乾球温度）	暖房　20℃（乾球温度）
	室内湿度	冷房　47%（湿球温度19℃）	暖房　59%（湿球温度15℃）
	室外温度	冷房　35℃（乾球温度）	暖房　7℃（乾球温度）
	室外湿度	冷房　40%（湿球温度24℃）	暖房　87%（湿球温度6℃）
	設置条件	製品の据付説明書による標準設置	
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間	
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋（畳数）	
想定時間	1年あたりの使用日数	東京モデル 冷房　6月2日から9月21日までの112日間	暖房　10月28日から4月14日までの169日間
	1日あたりの使用時間	冷房　9時間/日	暖房　7時間/日
	1年間の使用時間	冷房　1008時間/年	暖房　1183時間/年

●設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

フロンの「見える化」表示について

家庭用エアコンには最大でCO_2（温暖化ガス）3,600kgに相当するフロン類が封入されています。
地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄などにあたってはフロン類の回収が必要です。

この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス（フロン類）が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。エアコンの取外し時はフロン類の回収が必要です。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるときお役にたちます。

購入店名　　　　　　　　　　　　　　　　担 当 者

電　　話　　　　　　　　　　　　　　　　購 入 日

仕様／付属品

特定の化学物質の含有が基準値以下であり、環境に配慮した設計をしています。

冷房・暖房兼用天井カセット形（インバーター）

仕様 ＼ 形式		SRT28MH2	SRT36MH2	SRT40MH2	SRT50MH2
電　源		単相200V	単相200V	単相200V	単相200V
冷房能力〈kW〉		2.8	3.6	4.0	5.0
暖房能力〈kW〉		4.0	4.8	5.6	6.3
消費電力〈W〉		冷房635　暖房1020	冷房930　暖房1250	冷房1020　暖房1500	冷房1500　暖房1820
運転電流〈A〉		冷房3.4　暖房5.6	冷房5.1　暖房6.8	冷房5.6　暖房8.2	冷房8.2　暖房10.0
室内側運転音(強)〈dB〉		冷房35　暖房36	冷房37　暖房38	冷房39　暖房40	冷房43　暖房43
室外側運転音〈dB〉		冷房45　暖房46	冷房47　暖房49	冷房48　暖房49	冷房49　暖房50
冷房面積のめやす〈m²〉	鉄筋アパート南向洋室	19	25	28	34
	木造南向和室	13	16	18	23
暖房面積のめやす〈m²〉	鉄筋アパート南向洋室	18	22	25	29
	木造南向和室	15	17	20	23
エネルギー消費効率	冷房・暖房	4.41・3.92	3.87・3.84	3.92・3.73	3.33・3.46
	冷暖房平均	4.17	3.86	3.83	3.40
通年エネルギー消費効率		4.8	4.6	4.6	4.1
区分名		H	I	I	J
質量〈kg〉		室内機15　室外機36	室内機15　室外機36	室内機15　室外機36	室内機15　室外機36
外形寸法〈mm〉		室内機　高さ175×幅1102×奥行360 室外機　高さ550×幅800(+69)×奥行285			
付属品		リモコン(1個)・単4形アルカリ乾電池(2本)			

- この仕様値は、JIS規格（JIS C 9612）にもとづいた数値です。
- この仕様値は、50Hz・60Hz共通です。
- リモコンで「停止」したときの室内機消費電力は約5ワットです。
- 運転音は反響の少ない無響室で測定した数値です。実際に据付けた状態で測定すると周囲の音や反響を受け表示数値より大きくなるのが普通です。
- この仕様値は、それぞれ室外機SCT28MH2/28MH2A/36MH2/36MH2A/40MH2/40MH2A/50MH2/50MH2Aと接続したときの数値です。

長年ご使用のエアコンの点検をぜひ！

このようなことはありませんか。
- ●焦げくさい臭いがする。電源コードが異常に熱い。
- ●ブレーカーが頻繁に落ちる。
- ●架台や吊り下げ等の取付部品が腐食していたり、取り付けがゆるんでいる。
- ●室内ユニットから水漏れがする。

運転スイッチを停止にし，電源ブレーカーを「切」にして，故障や事故防止のため，必ず販売店に点検・修理（有料）をご相談ください。

◆ 廃棄時のご注意 ◆

2001年4月施行の家電リサイクル法では，お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は，収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき，販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

三菱重工業株式會社

三菱重工業（株）冷熱事業本部　愛知県清須市西枇杷島町旭三丁目1番地
三菱重工空調システム（株）　東京都品川区西五反田7-25-5

SG79Y722H06
RRB012A024B